



[表紙の写真]  
輝かしい未来へ

# みぶ ぎがし

No. **203**  
2023

R4 12月定例会

# による 「開催」

## 第4回 議場 コンサート

議場コンサートをきっかけにして、市民の皆様には、身近に感じていただき、まわりの興味や関心を持っていただきたく開催しました。



坂田議長



4回目となる

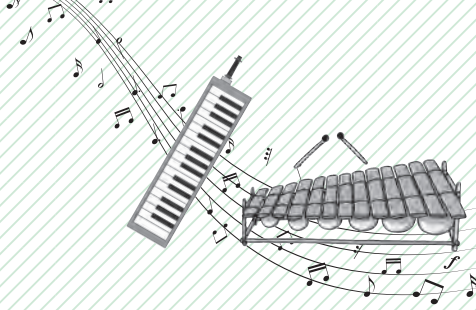
議場コンサートを開催

令和4年11月28日、議会本会議が行われる議場において、羽生田小学校児童の全校合奏による議場コンサートを開催しました。

みんなで心をひとつにして、今までの練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露していただきました。ドラゴンクエストの楽曲「ロトのテーマ」、  
「冒険の旅」、「そして伝説へ」が議場に響き渡りました。

議場コンサートの様子は、こちらの二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の議会ページからご覧いただけます。





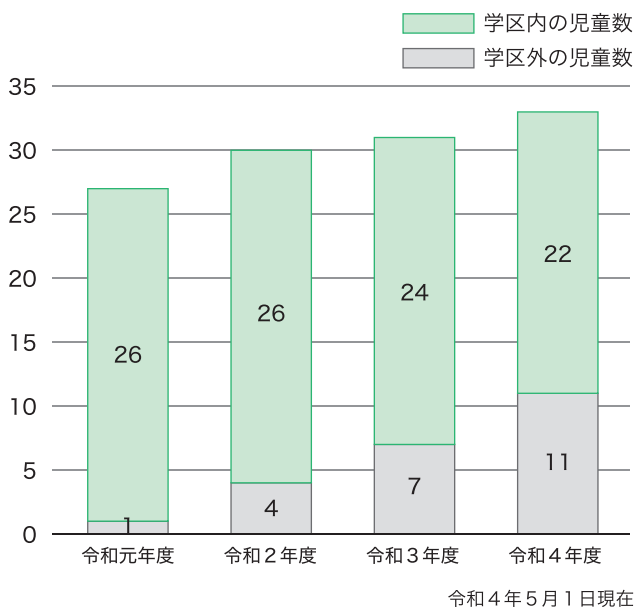
# 羽生田小児童 『議場コンサート』を

## 小規模特認校

小規模特認校とは、少人数の良さを生かした、きめ細やかな指導や特色ある教育を行う学校です。

区域に関わらず壬生町全域から通学できます。

羽生田小学校児童の内訳



## 羽生田小学校と 全校合奏

羽生田小学校は小規模特認校となっており、全校合奏をはじめ特色ある教育を展開しています。

全校合奏は昭和63年から35年間続いており、その間、全校合奏の取組がNHK総合テレビジョンで放送され、さらには国会議事堂で披露するなど、多くの活躍をしています。



# 12月定例会

## 条例

### 職員の定年等に関する条例を改正

地方公務員の定年年齢の引上げや、管理職勤務の上限年齢を定める役職定年制度等について、令和5年4月1日から導入するため、条例の一部を改正するものです。

改正の趣旨は、次の4つです。

- ①令和5年度から13年度にかけて、現行の60歳から65歳まで定年年齢を段階的に引上げ。
- ②管理職手当を受給する主幹以上の職員は、60歳に到達後の最初の4月1日に、管理職

令和4年第6回定例会は、11月30日に召集され12月12日までの13日間の会期で開かれました。  
町長から提出された条例の制定1件、条例の改正5件、損害賠償の和解1件、補正予算5件が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

以外の職に降任。

- ③原則65歳までフルタイム勤務。60歳到達日以後、引上げられた定年前に退職した職員は、本人の意向を踏まえ、定年前再任用職員として、短時間勤務の職に採用。
- ④役職定年後の給料月額を7割水準に移行。

以上を本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

### 町民活動支援センターの開館時間等を変更

町民活動支援センター「みぶりん」の開館時間及び休館日を変更し、利用者ニーズに応え、より費用対効果の高い

管理運営を実現するため、条例の一部を改正するものです。改正内容は、開館時間を午前9時から午後5時までとし、休館日を月曜日及び祝日等とするものです。  
本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

ひとくちメモ

町民活動支援センター(愛称「みぶりん」)は、平成26年4月にオープン以来、町民の様々な公益活動を支援し、多くの利用者のもと、町民活動推進の拠点としての役割を果たしています。



## 陳情の審査結果

12月定例会で審査の終了した陳情は次のとおりです。

### 不採択になったもの



#### 令和4年陳情第5号

#### 子供の健全な成長、発達のための教育活動を求める陳情

(子ども達が苦しいと感じる際に、自らマスクを外すよう声掛けする内容や、マスクを着用しない子ども達に対し、差別や圧力が生じ子どもの人権が脅かされることのないよう、教育委員会等から通達を发出し、現場に周知徹底を行うこと。また、保育園、学校等での黙食の緩和を求めるもの)

# 令和4年度 補正予算 (令和4年12月定例会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計 (第5号)	2億4,264万9千円	178億3,983万2千円	町民税の増額に伴い財源の全体的な見直しを行うとともに、物価高騰対策に関する経費及び電気料金等の上昇により予算不足が見込まれる施設の維持管理費の他、各事務事業の精査による過不足額や緊急を要する修繕の費用などを計上したものの。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳入】</b> ・法人町民税 8,300万円 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1億1,237万6千円 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳出】</b> ・物価高騰対策応援券配布事業 5,752万7千円 ・障害児通所給付事業 2,818万9千円 ・下水道基本料金減免事業 2,418万5千円 ・下水道事業会計負担金 2,278万9千円
一般会計 (第6号)	1億974万6千円	179億4,957万8千円	国の第2次補正予算可決に伴う「出産・子育て応援事業」及び「医療機関等物価高騰対策支援金支給事業」に要する経費を計上したものの。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳入】</b> ・普通交付税 8,014万9千円 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,007万6千円 ・出産・子育て応援交付金 (国・県) 1,952万1千円 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳出】</b> ・財政調整基金費 7,128万5千円 ・出産・子育て応援事業 2,342万6千円 ・医療機関等物価高騰対策支援金支給事業 1,503万5千円
特別会計 介護保険事業 (第2号)	2,235万5千円	35億9,081万5千円	執行見込額の精査による居宅介護サービス給付費等の増額に伴い、介護給付費負担金等の歳入予算を増額計上したものの。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳入】</b> ・現年度分介護給付費負担金 (国・県) 720万3千円 ・現年度分介護給付費交付金 598万4千円 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>【歳出】</b> ・居宅介護サービス給付費負担金 2,133万8千円
水道事業会計 (第1号)	△1万1千円	6億7,230万3千円	物価高騰対策のための水道料金減免に伴う一般会計からの繰入金増額、人事院勧告等に準じた人件費及び電気料金等の上昇に伴う動力費の増額などを計上したものの。
水道事業会計 (第1号)	1,813万1千円	5億9,311万5千円	
下水道事業会計 (第2号)	2,278万9千円	16億352万1千円	電気料金等の上昇による動力費、人事院勧告等に準じた人件費、過年度損益修正損等の増額に伴い、一般会計からの繰入金を増額計上したものの。
下水道事業会計 (第2号)	2,233万3千円	14億1,004万2千円	
下水道事業会計 (第2号)	△60万3千円	15億7,295万9千円	

## 議会への請願 (陳情) の出し方

皆さんからの要望を町政に反映させる方法として、請願書・陳情書の提出があります。

提出にあたっては、次の事項に注意し、右の記載例を参考にしてください。

- ◆ 請願書・陳情書には、要旨と理由・要望事項を簡潔かつ具体的に書いてください。
- ◆ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要です。陳情書の場合は、紹介議員は必要ありません。
- ◆ 請願書・陳情書の提出者は、趣旨説明として意見陳述を行うことができます。受付時にお申し出ください。
- ◆ 受付締切日は、議会運営委員会の前々日となります。

※詳細は下記へお問合せ下さい

**壬生町議会事務局**  
**TEL 0282-81-1866**

### 請願 (陳情) 書の記載例

#### 〇〇〇〇〇に関する請願書 (陳情書)

紹介議員 氏名 □□□□ ㊟

- 1 請願 (陳情) の要旨  
(請願・陳情しようとする内容を簡潔に、分かりやすく書く)
- 2 請願 (陳情) の理由及び要望事項  
(請願・陳情しようとする理由・要望事項を具体的に書く)

令和 年 月 日

壬生町議会議長 様

請願 (陳情) 者

住所

氏名

電話番号

(法人・団体等の場合は名称と代表者名)

# 令和4年12月壬生町議会定例会議決結果と賛否状況

※坂田昇一議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山博	小川律男	中川和典	榎井将太	後藤節子	田部明男	戸崎泰秀	遠藤恭子	赤羽根信行	小牧敦子	玉田秀夫	田村正敏	鈴木理夫	大島菊夫	落合誠記
条例の制定及び一部改正																	
議案第1号	壬生町職員の定年等に関する条例の一部改正について (地方公務員法の改正に伴う「職員の定年年齢の引上げ」 「役職定年制」「定年前再任用短時間勤務制」導入のための 各規定等を整備するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の 整備に関する条例の制定について (第1号議案に関連し整備を要する12本の条例について、 一部改正又は廃止を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部 改正について (人事院勧告及び県人事委員会の勧告に準じて期末手当の 支給月数を年間で0.05月引き上げるよう条例の一部改正を 行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について (人事院勧告及び県人事委員会の勧告に準じて期末手当の 支給月数を年間で0.05月引き上げるよう条例の一部改正を 行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	壬生町職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の 採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について (人事院勧告及び県人事委員会の勧告に準じて期末手当の 支給月数を年間で0.05月引き上げるよう条例の一部改正を 行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町町民活動支援センター設置及び管理条例の一部改正 について (利用者ニーズに応え、より費用対効果の高い管理運営を 実現すべく開館時間及び休館日を変更する条例の一部改 正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
損害賠償の和解																	
議案第7号	損害賠償の和解について (車両物損事故に対する損害賠償を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																	
議案第8号	令和4年度壬生町一般会計補正予算(第5号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和4年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号) 決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和4年度壬生町水道事業会計補正予算(第1号)決議に ついて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和4年度壬生町下水道事業会計補正予算(第2号)決議 について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和4年度壬生町一般会計補正予算(第6号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

## 議会Facebook更新中



壬生町議会

壬生町議会Facebookページ

壬生町議会では、令和3年9月にFacebookを開設しました。

町民の皆様には議会を身近な存在に感じていただけるように、議会情報や活動状況などを迅速に、分かりやすく発信していきます。ぜひ、ご覧いただき、「👍 いいね！」してください。



こちらの二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の議会ページからご覧いただけます。



# 東

# 京サテライトオフィス事業の目的は

**町長** 東京と本町とを結びつけて活性化を図ることが目的です



中川 和典 議員

**問** 今後予定している活動は。

**町長** 入居企業や首都圏企業と本町企業とのマッチングを行いながら、本町の強みである歴史や文化などの情報発信に努め、新たなつながりの確保や交流促進を図っていきます。また本町の知名度をアップさせる情報発信も行います。

による個別相談を隔月で実施しています。長期休業職員へは主治医等とも連携しつつ、復帰後も再発しないよう職場復帰プログラムによる試験就業を実施しています。

**問** 町職員の働き方改革についてどのような考え方を持っているか。

**総務部長** 職員が互いを理解し、サポートし合える職場風土の構築が不可欠です。住民サービスの向上を図りつつ、風通しのよい職場環境づくりを進めます。

**問** 港区虎ノ門ヒルズビジネススタワー CIC Tokyo を選んだ理由は。

**町長** 先に入居していた宇都宮市に声をかけていただき、視察を経て、当施設が大手企業、ベンチャー企業、スタートアップ企業、外資系企業、大学、行政などと幅広い分野の方々200社以上がつどい交流をし、情報のある場所へと成長を続けていることが分

かり、本町のまちづくりに大きく貢献できると考えたためです。

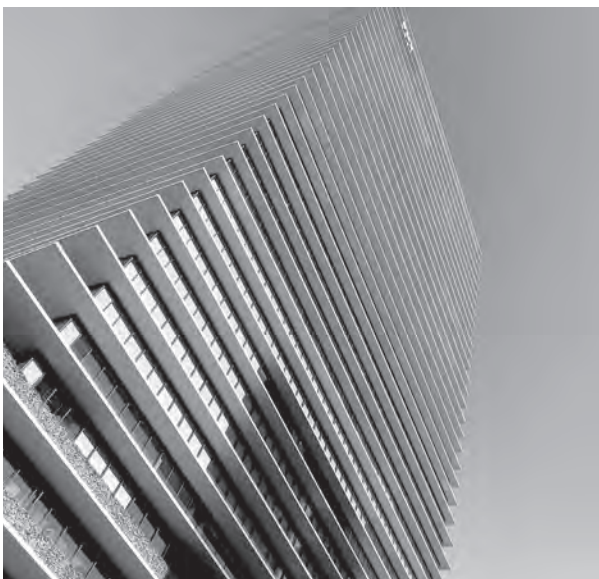
**問** 具体的に実施した活動は。

**町長** 入居企業と本町企業との事業連携等に向けたマッチングや、本町の地域資源や観光資源への案内ツアー活動を行ってきました。

## 町職員の働き方改革の推進について伺う

**問** メンタル不調者、長時間勤務者に対してどのような対応策を実施しているか。

**総務部長** 日常の指導、助言のほか、メンタルヘルス関連の研修、健康診断時のストレスチェック、長時間勤務者を対象とした産業医への個別相談、心の健康に関する専門医



サテライトオフィス (CIC Tokyo) が入居する虎ノ門ヒルズビジネススタワー



ここが聞きたい

一般質問

Q&A

学

# 校給食を無償にすべきです

教育次長

今後とも議論を重ねていく必要があると考えます



田部 明男 議員

## インボイス制度導入 中止を国に求めよ

**問** インボイス制度導入の影響を、どのように考えていますか。

産業生活部長

様々な課題等

**問** インボイス制度の廃止・実施延期を国に求めるべきだと考えますが、いかがですか。

について、国でも検討しており、必要に応じた見直しが行われるのではないかと思います。しかし、それに対し、町としては言える立場にはないと考えています。

**問** 学校給食を無償にするという流れが全国で広がっています。小中学校とも無償にした自治体が、256自治体となっています。青森市は今年10月から、国の地方創生臨時交付金を活用して、小中学校の学校給食費を無償にしました。工夫して財源を作り、学校給食を無償にすべきだと考えますが、いかがですか。

教育次長

無償化の実施には

継続的で膨大な予算が必要となります。感染症対策等のための環境整備や校舎の大規模改修、タブレット端末の買い替えなど、最優先に進めなければならぬ課題が山積しているため、近隣の市町の状況等も確認し、今後も議論を重ねていく必要があると考えています。

産業生活部長

国会等において十分に議論が尽くされたものと考えており、消費税を含んだ「商取引の適正化・明確化」に資するものと理解しています。

町としても、商取引の現場等に混乱等が生じないように、関係機関との連携を図りながら、制度の円滑な導入に努めたいと考えています。



壬生町の学校給食

ここが聞きたい

一般質問

Q&A

将

# 来の焼却施設の取り組みは

町長

## 10年後を見据えた施設の在り方とゴミの減量化・再資源化を検討します



赤羽根 信行 議員

**問** 家庭での燃えるゴミ等の新しい区分、仕分けと有料化の考えはあるのか。

**町長** 仕分けの細分化、有料

化を既に実施している近隣市町での取組状況や経過等を十分研究した上で、実施の可否も含め検討しています。

み1, 970キロ、不燃ごみ3, 440キロ、合計5, 410キロです。本年度は10月末現在で可燃ごみ1, 060キロ、不燃ごみ1, 670キロ、合計2, 730キロです。

**問** ごみの減量化、再資源化を考えなければならぬが、焼却灰の減容化、資源化の検討はしているのか。

**生活環境課長**

現状では、具

体的な方向性は出ていません。しかし、焼却灰の再資源化、減容化への取組の中には、道路用アスファルトやコンクリートなどの建設資材として使用される溶融スラグの精製など、先進的な事例があり、本町においても、今後、環境センターの在り方の検討を進める中で、再資源化策について研究していきます。

**問** 現在、基幹改良工事を実施しているが、約10年後の焼却施設問題への取り組みは。

**町長**

令和2、3、4年度にかけて、施設の老朽化を踏まえ、基幹改良工事を実施し、約10年の延命を図ることができました。今後の取り組みとしては、施設のさらなる延命化、新施設の整備、他市町との広域共同化及び民間企業への委託などが考えられます。検討

**問** 1年間で清掃センターへ持ち込まれる不法投棄物ほどのくらの量なのか。

**町長**

令和3年度は、可燃ご



基幹的設備改良工事が行われている壬生町清掃センター

ここが聞きたい

一般質問

Q&A

子

# 子どもの意見を町の施策に反映する取り組みは

住民福祉部長

国・県の情報等により子どもの意見を反映する手法を研究します



小牧 敦子 議員

問

相談や支援の体制はどの様ですか。県のコーディネートターとの連携はどの様か。また今後、国の補助事業を活用し、子育て世帯を訪問することは可能ですか。

問

困り感や生きづらさを抱えた子どもを支える居場所の取り組みはいかがか。

住民福祉部長

国において、子どもの居場所づくりは、市

町村が地域の実情に応じて実施する事業と位置づけされる予定です。今後、支援を必要とする子どもの実情を把握し、県内市町の取組の情報収集を行うなど、居場所の提供について調査研究します。

問

ヤングケアラーの早期発見のために、民生委員や学童支援員とどの様に連携していますか。また、当事者の子どもが気づくための取り組みはありますか。

学童支援員についても、町

に連絡するという認識を強く持っていたらいいと感じています。町からも、継続的に学童支援員と連絡を取り、確認しています。

住民福祉部長

当事者の子どもが気づくために、小中学校を通じて、ヤングケアラー等に関するチラシを配布しています。

子ども未来課長

民生委員には、チラシの配布等を行い、気づいた場合は、子ども未来課に連絡をするようお願いしています。

住民福祉部長

子ども家庭総合支援拠点「みんなの相談室ばれっと」が中心となり情報を共有し、支援の方法を検討して対応しています。

コーディネートは、現在、

情報収集や啓発の活動を行っています。今後は町や学校等からの相談に対し助言します。

子ども未来課長

国の補助事業「子育て世帯訪問支援臨時特例事業」は、現在実施している養育訪問支援事業の内容がどう変わるか不明な点もあるため、国の情報、支援を必要とする子どもの家庭等を把握しながら検討します。

## 栃木県ヤングケアラー実態調査結果

調査対象 県内の公立・私立の3学年及び学校

- ・小学6年生 約16,800人
- ・中学2年生 約17,600人
- ・高校2年生 約17,600人
- ・小学校350校、中学校165校、高等学校85校

調査結果

- ・世話をしている家族がいる割合  
小6 12.0% 中2 8.2%
- ・世話をしている子どもの内、自分の時間が取れない割合  
小6 12.2% 中2 11.8%
- ・世話をしている子どもの内、宿題など勉強する時間が取れない割合  
小6 8.4% 中2 8.8%
- ・世話をしている子どもの内、相談経験がない割合  
小6 62.5% 中2 65.4%

# 「選

# ばれるまち」になるための展望は

総務部長

町民や時代のニーズに応じチャレンジし続けることで

「選ばれるまち」になると考えます



落合 誠記 議員

## 中小企業勤労者支援 施策を問う

**問** ①中小企業退職金共済制度について助成措置を検討すべきだが。

②中小企業勤労者福祉サービスセンター等の普及促進について見解を伺う。

どについても検討していきたいと考えています。

**問** ①本町人口の数値の検証を伺う。

②既存住民の転出抑制&潜在住民の転入促進が必要だが。

③職住一体型Ⅱ「働く場所をつくる」うえでの、企業誘致の見解と対応を伺う。

④先進自治体では、子育て・教育環境の充実等を柱に周到なプロモーションを展開しているが。

総務部長

①転入者数は令和2年度から3年度にかけて増加傾向ですが、平成30年度の1,350人には届かない状況です。

合計特殊出生率は改善傾向ですが、令和7年度目標値1・80の達成に向け、本町における子育て環境の充実を含め、日本全体で意識改善を進める必要があると考えます。  
②小・中・高校生等に地域とつながる活動を通して郷土愛の醸成等を継続的に行い、将

産業生活部長

①助成措置による普及促進のため、実効性のある制度になるよう、町商工会、関係機関との連携を図りながら検討していきたいと考えています。

②立地企業や利用者等のニーズの動向はもとより、近隣市町の取組状況なども参考にしながら、引き続き調査研究をしていくとともに、勤労者の福利厚生の実施は施策としても重要であると認識しており、引き続き福利厚生の在り方な

子育て世帯に選ばれる街になるための3つの柱

**①財政健全化の実現**  
市の財政状況が悪くは、郡内で手厚い市民サービスを受けている人を誘導することはできません。

**②良質な住環境の整備。**  
2007年に「景観条例」、10年に「最小区画住宅面積の拡大」を規定した「開発事業の許可基準等に関する条例」、12年に街の付加価値を高める開発を誘導する「街づくり条例」、13年には「子育てにやさしいまちづくりの環境を整えるための大規模な共同住宅等の建築における保育所設置の協力要請に関する要綱」を策定しました。緑についても、「CO2吸収量倍増計画」などを進めています。

**③子育て・教育環境の充実**  
許認可保育園の新設・増設により、定員数を2009年度に比べて67%、待機児童ゼロを目指す。市内中学校にALT(外国語指導助手)を、全中学校8校に1名ずつ配置しました。小学校でも、ネイティブのスーパーバイザー(小学校英語指導員)3名が全15校をサポート。

# 閉会中の継続調査

定例会初日の本会議において、委員長が調査の報告をしました。

## 総務 常任委員会

### 防災行政無線について

防災分野における多様な問題に対して、いち早く、広域に、情報を伝達する手段としての役割を持つ防災行政無線の整備・運用状況を調査しました。

#### ▼防災行政無線システムとは

全国瞬時警報システム（Jアラート）及び県の防災行政ネットワークシステムと衛星回線等で連携しており、弾道ミサイル攻撃に関する情報や緊急地震速報、気象情報などの緊急情報を、人手を介さず瞬時に住民等に伝達するシステムです。

#### ▼主な機能は

- 防災行政情報を町内各所の拡声子局に伝達。
- 8つの拡声子局にモーターサイレンを併設。
- 画像伝送による河川の状態把握が可能。
- メールの自動配信機能や緊急時のエリアメール配信機能。

#### ▼設置場所と数は

● 地域の住民が集まる場所や避難所を中心に設置し、設置コストやランニングコストを考慮し、30局を配置しています。

#### ▼運用上の課題は

● 騒音問題、難聴地域及び難聴の方への対応、放送の常態化による傾聴意識の喪失などが問題となっています。

#### ▼調査を終えて

● 防災無線の機能には、無線の内容をメールや電話で確認できる、「防災メールサービス（登録制）」や「電話応答サービス」があり、運用されています。難聴地域や難聴の方への対応として以外にも、ぜひ多くの方に利用していただきたいと思いました。



設備	名称	数量など
防災行政無線設備	遠隔制御装置	石橋消防本部
	屋外拡声子局	30局
	カメラ付き屋外子局	3局

## 教育民生 常任委員会

### ※不登校の現状・対応・課題

教育支援センター「ひばり」の学習環境を視察し、不登校の現状等を調査しました。

※不登校11年間30日以上欠席者

#### ▼教育支援センター「ひばり」では

● 児童生徒が「自らの将来を主体的に捉えて社会的に自立できる」よう支援することを目標とし、学習指導や教育相談が行われています。

● 希望する児童生徒には、教育相談員が家庭を訪問し、学習指導も行います。

● 学校を否定しながらも「ひばり」に通い、学習するようになり、高校に進学する生徒もいるとのことです。

#### ▼学校での取り組みは

● 不登校になる原因は様々で、教育現場から不登校をゼロにすることは難しいと思われる。不登校改善の取り組みを進めながら、どうやったら不登校にならないかということを中心に、学校全体で取り組んでいるとのこと。

#### ▼調査を終えて

● 平成28年度からスクールカウンセラーの派遣で児童生徒の問題が少しずつ改善され、登校しぶりなどの未然防止につながったが、中学校区ごとに1人の配置のため、各学校への巡回回数は十分ではありません。町でも人数増を県教育委員会に要望しています。町でスクールカウンセラーの人数を増やさないことには巡回する回数が増えないので、町で対応策を講じていただきたいと思いました。



不登校の児童・生徒数	小学校	中学校
平成28年度	5人	50人
令和元年度	5人	26人
令和3年度	13人	34人
令和4年度（上半期）	7人	17人



委員長報告は、二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の議会ページからご覧いただけます。



教育支援センター「ひばり」の詳細は、二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の教育・文化からご覧いただけます。

# TOWN VOICE

町民の方の声を  
紹介します

**昔** ながらの親しみやすいお店や、新しくオープンした大型商業施設などがあり、益々住みやすく、心地よい町になりました。

壬生町の  
ここが好き



こんな町に  
なってほしい

ふくとみ  
**福富 さくらさん**  
(中学1年生)

**も** っとのびのび友達とテニスなどのスポーツができる施設が増えるとうれしいです。

## 議員研修会に参加

11月22日、県町村議会議長会主催による議員研修会が宇都宮市で開催され、県内の町議会議員が参加しました。

研修会では、大正大学社会共生学部公共政策学科 教授 えとう としあき 江藤 俊昭 氏による「議員報酬・定数・政務活動費を考える意義と手法<住民自治の根幹>としての議会の作動」と題する講演があり、今後の地方議会のあり方などについて学びました。



## 一般質問の模様を インターネットで録画配信

議会では町民に開かれた議会を目指し、様々な取り組みを行っています。その一つとして、インターネットで一般質問の録画配信を行っています。

一般質問の模様を、パソコンやスマートフォン等で視聴することができます。ぜひご覧ください。

インターネットで  
議会を傍聴



こちらの二次元コード  
または町公式ウェブサ  
イト内の議会ページか  
らご覧いただけます。

## 議会広報特別委員会



榎井委員 小川副委員長 大山委員 戸崎委員長 中川委員

委員長

編  
集  
後  
記

令和4年の話題を問われたら、何を思い浮かべますか？

新型コロナウイルスまん延防止等重点措置から始まり、北京五輪という平和の祭典時にロシアのウクライナ侵攻、そして、約20年ぶりとなる円相場の急落と物価高騰。7月には、この日本で？と思われる安倍元総理の銃撃事件と、前半はあまり明るい話題が少なかったように思います。

しかし、後半になるにつれ、コストコ壬生倉庫店のオープンや、10月には、いちご一会とちぎ国体の開催、11・12月はサッカーワールドカップ日本代表の活躍と、明るい話題が増えてきました。

令和5年は、新型コロナウイルス感染症の早期収束とともに、明るい年になるよう、期待しましょう。

大山 博